

令和 6 年度第 1 回川崎市地域医療審議会保健部会書面会議

開催結果について

1 開催日時

開催期間：令和 6 年 10 月 30 日（水）～令和 6 年 11 月 28 日（木）※

※最終の委員の議決（意見）書を附属機関が受理した日

開催方法：書面開催

主な議題：（1）部会長の選出について

（2）アレルギー疾患実態調査の結果について

（3）令和 5 年度のアレルギー疾患対策の取組結果、及び令和 6 年度の計画について

（4）川崎市保育施設における食物アレルギー対応マニュアルについて

2 出席者（委員数 6 人）

氏名（敬称略）	役職等（所属）	備考
関口 博仁	川崎市医師会副会長	部会長
寺澤 孝興	川崎市歯科医師会副会長	
内海 通	川崎市病院協会会長	
邊見 洋之	川崎市社会福祉協議会常務理事	
荒木田 美香子	川崎市立看護大学教授・副学長	
鈴木 恵子	公募委員	

3 議事概要

部会の議事として、議題（1）について、川崎市医師会 関口 博仁 副会長が部会長に選出されました。

議題（2）～（4）について、各委員からの御意見等、それに対する市の回答については、「令和 6 年度川崎市地域医療審議会保健部会（書面会議）委員意見一覧」参照。

担当課

健康福祉局 保健医療政策部

環境保健・アレルギー疾患対策担当 電話番号 044（200）1315

No	関係する基本的方向性		関係する取組等	御意見等	回答
1	方向性Ⅰ	正しい知識の普及啓発及び発症・重症化予防等のための取組【啓発・相談等】	患者等への情報提供等	アレルギー疾患の患者数は年々増加傾向にあることから、市民が運営する子育て広場などの主催者、児童委員、ボランティアなどに向けた講座などにパンフレットの配布の機会が設けられることが望ましい。	児童委員やボランティアの方等へのパンフレットの配布については、川崎市民生委員児童委員協議会、各区社会福祉協議会やかわさき市民活動センターなどの関係団体や関係部署と連携・調整しながら、具体的な対応を検討してまいります。
2	方向性Ⅱ	患者の状況に応じた適切な医療提供体制の整備【医療提供体制整備】	医療提供体制	「川崎市アレルギー疾患対策推進方針」にある、医療提供体制について新たに取り組むことはとても重要である。	医療提供体制の整備に関しては、「川崎市アレルギー疾患医療実態調査」の結果、一定程度ガイドラインに沿った診療がなされ、医療機関相互の連携について、必要に応じて患者の紹介、逆紹介が実施されていることなどから、現状を踏まえ、川崎市医師会と共催の講演会の実施をはじめ、県指定のアレルギー疾患専門医療機関の周知や川崎地域のアレルギー疾患診療所一覧(県調査)等の「川崎市アレルギー疾患関連ポータルサイト」への掲載など、医療従事者の資質向上に向けた講演会の開催や医療機関に関する情報提供等を中心に取り組んでまいります。
3	方向性Ⅲ	患者の生活の質の維持・向上を支援する環境づくりの推進【環境づくり】	災害時における対応	能登半島地震を踏まえた課題の抽出や、避難所運営マニュアルの見直し等の議論は行われたか。	健康福祉局の災害対応全般に関する事項について、能登半島地震の経験と知見を本市の災害対応力の向上につなげていくことを目的として、派遣職員でグループワークを実施し、課題の抽出を行いました。 人口規模等が大きく異なる中、支援チームの受援体制等共通する課題も抽出できましたので、防災訓練に取り入れた他、ガイドラインへの反映を予定しております。 アレルギー疾患対応を含めた栄養関連の事項については、ガイドライン等各種マニュアルの見直しを行い、特殊食品の分配方法等について関係各課で議論を進めているところでございます。 なお、アレルギー疾患を持つ方への災害時に備えるための「自助」に関する啓発として、「川崎市アレルギー疾患関連ポータルサイト」に災害への備えや対応についての情報を取りまとめて掲載するほか、講演会等を通じ備蓄の必要性を周知するなどの取組を進めております。
4	方向性Ⅳ	患者に寄り添い、支援するための人材育成【人材育成】	保育所・学校等の職員の育成	こどもを預かる施設の職員向けの人材育成としては、パンフレットの配布だけではなく、人員不足によりなかなか研修に参加できないため、できる限り機会を作り、正しい知識の普及啓発に努め、施設職員のさらなる知識向上を図って欲しい。	今年度は、施設等の職員の人材育成のため令和6年9月に、パンフレット「母子保健事業で取り組むアレルギー疾患の発症予防・重症化予防」を各施設に配布し、10月に上記パンフレットを制作した古川真弓先生を講師に迎え、「乳幼児のアレルギー疾患と保健指導のポイント」をテーマに講演会を実施するとともに、講演会開催後に、申込制ではございますが、事後的なオンデマンド配信を試行実施しているところです。 また、市民向けの講演会について施設等の職員も参加可能としており、その開催情報を、保育園、幼稚園、小学校、わくわくプラザなど、こどもを預かる施設の所管部署を通じて、周知するとともに、講演会実施後は、オンデマンド配信を行うなどの取組を行っております。 今後も、オンデマンド配信について、多くの方に御覧いただけるよう、更なる対応を検討するほか、様々な機会を通じて正しい知識の普及啓発に努めてまいります。
5	方向性Ⅳ	患者に寄り添い、支援するための人材育成【人材育成】	保育所・学校等の職員の育成	専門職向けの研修として19:00ごろからのオンライン研修は利用しやすい。また、オンデマンド配信のアーカイブ化を検討してほしい。	専門職向けの講演会について、開催の仕方として、保育所・学校等の関係者を対象とした講演会については、日中に開催をしており、医師会共催の講演会については、夜間に開催しているところです。 また、オンデマンド配信について、現状視聴するためには、オンラインでの参加者と同様、講演会参加申込時に申し込むこととしております。その配信については、講師の御了解も必要ですので、講師に御理解をいただき、多くの方に御覧いただけるよう、今年度10月に開催した講演会について、申込制ではございますが、試行的に、事後的なオンデマンド配信を実施しているところであり、その結果も踏まえながら、今後の対応を検討してまいります。
		(参考意見)		活動を充実していただき、ありがたい。	